

弘前大学学報



弘高生青春之像

第 111 号
平成25年 6月号

学内ニュース

- 第15回弘前大学FDワークショップ
「テーマ：科目ナンバリングの作成とカリキュラムの体系化」を開催 ----- 1
- 太宰治生誕前日祭を開催 ----- 2
- 「放射線医学総合研究所理事長による特別講演会」を開催 ----- 3
- 「イノベーションネットアワード2013
文部科学大臣賞」を受賞 ----- 4
- 平成25年度 弘前大学学生ボランティア活動助成団体
採択書交付式を実施 ----- 5
- 弘前大学FD講演会を開催 ----- 6

諸会議 ----- 7**人 事**

- 人事異動 ----- 10

主要日誌 ----- 12**学内規則** ----- 13

第15回弘前大学FDワークショップ 「テーマ：科目ナンバリングの作成とカリキュラムの体系化」を開催

6月8日（土）、弘前大学創立50周年記念会館「岩木ホール」において、教育推進機構の主催によりFDワークショップを開催しました。本ワークショップは、科目のナンバリングを試行的に作成することを通して、その意義について教員の理解を深めることを目的に行われました。

参加者は、各学部等から推薦された教員と長崎大学、法政大学及び同志社大学から申込みのあった教職員のほか、実施スタッフを合わせ約80名となりました。

はじめに、中根理事（教育担当）より開会の挨拶があり、続いて教育推進室員の田中正弘准教授より「科目ナンバリングの目的と仕組み」と題した講演を行いました。その後、各学部等に分かれグループワークを行い、午前は科目ナンバリングの作成作業を、午後の前半には授業科目のつながりや流れを示した「カリキュラムツリー」の作成を行いました。後半は作成したカリキュラムツリーを用いてグループ毎に発表を行い、カリキュラムツリーの考え方や特色等について参加者全員で意見交換し、最後に総括討論を行い、終了しました。

科目にナンバリングする作業を行い、それを基にカリキュラムツリーを作成・発表し互いに意見交換を行うことで、全学の科目ナンバリングの達成にはずみがつく機会となりました。



中根理事による挨拶



グループワークの様子

太宰治生誕前日祭を開催

6月18日(火)、弘前ペンクラブ・あおもり県民カレッジ主催(共催:弘前大学)による「太宰治生誕前日祭」が行われました。作家太宰治は、本学の前身校の一つである旧制弘前高等学校の卒業生であり、6月19日の太宰の誕生日を前日に控えたその日に、弘前市内をはじめとする多くの太宰ファンが参加しました。

はじめに、旧制官立弘前高等学校外国人教師館の隣にある「太宰治文学碑」の前で、弘前ペンクラブの齋藤三千政会長による挨拶に続き、誕生日を祝って献花が行われた後、太宰治まなびの家の片山良子館長による小説『津軽』の一部が朗読されました。

次に、「弘前大学資料館」等に移動した後、資料館で展示している資料等について、本学の長谷川成一図書館長が解説を行いました。

そして、ジェームス・ウェスタホーベン前教育学部教授による～小説「津軽」英訳のことなど～と題した文化講演会が行われ、参加者たちは興味深い話に耳を傾けていました。

その後、市内にある「太宰治まなびの家」を見学し、弘前では初めて開催された「太宰治生誕前日祭」は終了しました。



太宰治文学碑前にて献花の様子



長谷川図書館長による太宰治関連資料の解説



ジェームス前教育学部教授による文化講演会



太宰治まなびの家の見学の様子

「放射線医学総合研究所理事長による特別講演会」を開催

6月20日（木）、緊急被ばく医療に関する研究・教育及び医療における連携協定を締結している、独立行政法人 放射線医学総合研究所より米倉義晴理事長を講師にお迎えし、保健学研究科総合研究棟第24講義室にて特別講演会を開催しました。「がんの分子イメージング」をテーマとした講演会には佐藤学長をはじめ、本学学生・教職員併せて約100名が参加しました。講演の中で米倉理事長は、学生時代に研究者を志し、そして分子イメージングの研究へと至った経緯を自身の経験を交えて語り、また、分子イメージングの仕組みと現在の医学、特にがんの診断・治療における役割と現状を語られました。また、分子イメージングの研究は分子生物学はもとより物理学、生物学、コンピュータ技術等多岐にわたる融合研究の分野であり、その推進には異分野との交流が大切である事を強調されました。最後に、国際化と共同研究の推進、さらには若手人材の多様なアイデアが大切であり、大学での人材育成と参加学生の今後にエールを送り、講演を締め括られました。



特別講演の様子

「イノベーションネットアワード2013 文部科学大臣賞」を受賞

本学は、プロテオグリカンの研究及び事業化に係る「未利用資源活用型ヘルス&ビューティ産業クラスター創生支援プログラム」の取組みにより、「イノベーションネットアワード2013文部科学大臣賞」を受賞することとなり、2013年6月21日（金）TEPIA（東京都）で行われた表彰式において、（地独）青森県産業技術センター及びひろさき産学官連携フォーラムとともに表彰されました。

イノベーションネットアワードは、新事業・新産業創出を目的として、地域特性に応じた多様な地域産業支援プログラムを実践している優れた取組みを積極的に評価し、さらなる地域産業振興・活性化を目指すもので、（財）日本立地センター及び全国イノベーション推進機関ネットワークが実施しています。今回は全国の大学・金融機関等からの34件の応募の中から、8件の最終プレゼンテーションを経て、このたび本学は、「地域産業支援プログラム」表彰において、地域貢献のための産学官連携の取組みのうち、最も優秀な取組みとして、新設された文部科学大臣賞を受賞しました。

表彰式当日は、（地独）青森県産業技術センター総括研究管理員、ひろさき産学官連携フォーラム会長とともに登壇した本学の代表の加藤理事（研究担当）に、記念の盾が贈呈されました。表彰に続いて、文部科学省科学技術・学術政策局長からの祝辞、全国イノベーション推進機関ネットワーク会長による記念講演及び各受賞者による講演がありました。

本学では、これまで主に廃棄処分されていたサケの鼻軟骨から、高純度のプロテオグリカン（保湿性及び抗炎症作用等の多彩な機能を持つ糖たんぱく質の一種）を低コストで精製する技術を開発し、文部科学省の産学官連携促進事業、地域イノベーション戦略支援プログラムの支援を得て、研究が継続されてきました。その研究成果を基に、（地独）青森県産業技術センター、ひろさき産学官連携フォーラム等との連携により、食品・化粧品等の多様な分野において、地域で順調に商品化されたことが、「幅広く実践的であり、雇用創出効果が期待でき、他の地域のモデルケースとして高く評価されるとともに、国が力を入れているライフサイエンス分野においての大きな発展が期待できる」として、粘り強い活動が功を奏したとの講評を得ました。

また、この受賞について、2013年6月24日（月）には、（地独）青森県産業技術センター理事長、ひろさき産学官連携フォーラム会長とともに、加藤理事（研究担当）・副学長が、青森県知事を表敬訪問し、報告しました。



表彰状授与



科学技術・学術政策局長の祝辞

平成25年度 弘前大学学生ボランティア活動助成団体 採択書交付式を実施

本学では、学内外でボランティア活動を実施している学生団体への活動助成費採択書交付式を、6月24日（月）事務局2階 特別会議室で行いました。

交付式では、佐藤学長から今年度申請のあった8団体の各代表者1人ひとりに、活動助成費採択書が手渡されました。

交付式に続いて懇談会が行われ、普段から困っていることや大学に応援して欲しいことなどを中心に、各団体代表者による忌憚のない意見交換が行われ、今後の学生ボランティア活動支援体制の充実を図るためのヒントを得ることができました。



学生ボランティア団体の各代表（後列）、佐藤学長（前列中央）、中根理事（前列右）、伊藤学務部長（前列左）



活動助成費採択書交付の様子



懇談会の様子

弘前大学FD講演会を開催

6月26日（水）、弘前大学創立50周年記念会館「岩木ホール」において、教育推進機構主催の平成25年度弘前大学FD講演会を開催しました。

本講演会は、「アクティブラーニングの環境整備」と題し、東京大学教養学部附属教養教育高度化機構アクティブラーニング部門 林一雅特任助教を講師にお迎えして開催したもので、本学教職員のほか県内外の大学等から約80名が参加しました。

講演会では、林特任助教よりマサチューセッツ工科大学（アメリカ）、マギル大学（カナダ）や東京大学駒場アクティブラーニングスタジオ（KALS）などの先駆的な事例についてご紹介があり、アクティブラーニングと学習空間に関して具体的にお話をいただきました。

講演中、司会の21世紀教育センター高等教育研究開発室 田中正弘准教授から、会場で隣り合った人と本学の良い点および問題点について話し合うよう指示がありました。その後の質疑応答では、以上の議論を行ったことにより発展した質疑応答・意見交換が行われ、会場全体で熱のこもった論議が展開され、盛会のうちに終了しました。



挨拶する中根理事



議論する参加者たち

■ 諸 会 議

▼役員会

6月 3日（月）

審議事項

- 1 学内諸規程の一部改正について
(1) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
- 2 男女共同参画推進室特任助教の選考について
- 3 平成26年度概算要求について
- 4 国立大学法人職員懲戒等委員会の報告について
- 5 学位記授与式及び入学式の実施について
- 6 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 7 大学機関別認証評価 自己評価書（案）について
- 8 平成26年度入学者選抜要項（案）について
- 9 平成27年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 10 東日本大震災により被災した弘前大学入学志願者の検定料の免除について
- 11 青森商工会議所との包括連携協定の締結について

報告事項

- 1 「国立大学法人の財務等に関する説明会」について
- 2 青森県地域医療再生計画策定のための事業提案について
- 3 平成25年度 地（知）の拠点整備事業（COC事業）への申請について
- 4 平成25年度弘前大学若手研究者支援事業の公募について
- 5 平成25年度弘前大学科研費獲得支援事業の公募について
- 6 平成25年度弘前大学研究サポートスタッフの派遣決定について

6月10日（月）

審議事項

- 1 弘前大学浪江町復興支援室の設置について

6月17日（月）

審議事項

- 1 学内諸規則の一部改正について
(1) 弘前大学学位規則の一部改正について
(2) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
(3) 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 2 弘前大学浪江町復興支援室の設置について
- 3 平成26年度入学者選抜要項（案）について
- 4 平成27年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 5 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会の報告について
- 6 平成24事業年度財務諸表等について
- 7 平成26年度概算要求について
- 8 学位授与の方針（DP）及び教育課程編成・実施の方針（CP）の一部修正について（案）
- 9 平成25年度博士課程教育リーディングプログラムについて

報告事項

- 1 平成25事業年度会計監査人の選任について
- 2 平成24年度監事監査報告について
- 3 平成25年度医学部附属病院の運営について
- 4 ミッションの再定義の進捗状況について

6月18日（月）

審議事項

- 1 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 2 大学機関別認証評価 自己評価書（案）について
- 3 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 4 平成24事業年度財務諸表等について
- 5 平成26年度概算要求について
- 6 東日本大震災により被災した弘前大学入学志願者の検定料の免除について

▼経営協議会

6月18日（火）

審議事項

- 1 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 2 大学機関別認証評価 自己評価書（案）について
- 3 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
- 4 平成24事業年度財務諸表等について
- 5 平成26年度概算要求について
- 6 東日本大震災により被災した弘前大学入学志願者の検定料の免除について

報告事項

- 1 平成24年度監事監査報告について
- 2 平成25年度医学部附属病院の運営について

▼教育研究評議会

6月11日（火）

審議事項

- 1 学内諸規則等の一部改正について
(1) 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について
- 2 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 3 大学機関別認証評価 自己評価書（案）について
- 4 平成26年度入学者選抜要項（案）について
- 5 平成27年度入学者選抜方法及び実施教科・科目等（案）について
- 6 東日本大震災により被災した弘前大学入学志願者の検定料の免除について
- 7 弘前大学浪江町復興支援室の設置について

報告事項

- 1 教員の人事について
(1) 教員の採用・昇任
 - 2 平成26年度授業日程について
 - 3 平成25年度ドリーム講座の実施について
 - 4 FD講演会の開催について
 - 5 科目ナンバリングの導入に係るFDワークショップの実施について
 - 6 平成24年度卒業・修了者の進路状況について
 - 7 委員会等報告
(1) 教員免許状更新講習支援室運営委員会・教員免許状更新講習実施委員会合同会議報告
(2) 教育委員会
(3) 入学試験委員会
(4) 21世紀教育センター運営委員会
(5) 研究委員会
-

▼教育委員会

6月26日（水）

審議事項

- 1 平成27年度以降の授業日程について
- 2 「弘前学院大学との単位互換」特別聴講学生の履修科目の取り扱いについて
- 3 平成24年度授業方法改善のための「学生による授業評価に関するアンケート調査」報告書の作成について
- 4 授業料免除申請者の懲戒処分による取り扱いについて

報告事項

- 1 試験実施における不正行為の取り扱いに関わるガイドラインについて
- 2 弘前大学同窓会「吉田基金」について
- 3 弘前大学見学会について
- 4 東日本大震災による被災学生への経済支援について
- 5 海外協定校からの留学生に対する授業料免除について
- 6 平成24年度懲戒処分について
- 7 平成25年度課外活動団体について
- 8 公立学校等教員採用候補者選考大学推薦候補者の選考について

▼社会連携委員会

6月26日（水）

審議事項

- 1 副委員長の選出について
- 2 社会連携のあり方について

報告事項

- 1 COC申請関係について
- 2 東京事務所・八戸サテライトについて
- 3 2013年度弘前大学シニアサマーカレッジについて
- 4 弘前大学と弘前市の連携について
- 5 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアムについて
- 6 生涯学習教育研究センター平成25年度実施事業について
- 7 ボランティアセンター活動報告について

人 事 異 動

[採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月1日		長友克広	助教(医)
平成25年6月1日		田中真実	助教(医)
平成25年6月1日		岡野大輔	助手(医)

[任用更新]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月1日		皆川正仁	講師(医) [32.5.31まで]
平成25年6月1日		木村大輔	助教(医) [30.5.31まで]

[配置換]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月1日	講師(病院)	阿部直樹	講師(医) [30.5.31]

[休職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月1日	一般職員(総務・人事)	福士雅之	休職延長[25.8.31まで]
平成25年6月1日	一般職員(財務・財企)	島田裕介	休職延長[25.7.31まで]
平成25年6月7日	課長補佐(学務・教務)	工藤文弘	休職延長[25.11.26まで]
平成25年6月20日	係長(医)	森幸彦	休職開始[25.8.31まで]
平成25年6月30日	係長(病院・総務)	酒井篤史	休職開始[25.7.31まで]

[育児休業]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月1日	一般職員(学務・就支)	小枝明香	復帰
平成25年6月1日	一般職員(病院)	小山有希	復帰
平成25年6月26日	一般職員(総務・広国)	鳥潟裕美	育休開始[28.4.29まで]
平成25年6月26日	看護師(病院)	中嶋江梨菜	育休開始[26.3.31まで]

[離職]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月10日	看護師(保管)	阿部緑	死亡

発令 年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成25年6月11日	助手(医)	浜 加 奈 恵	辞職
平成25年6月30日	助教(医)	長 谷 部 達 也	辞職
平成25年6月30日	看護師(病院)	関 照 美	辞職
平成25年6月30日	看護師(病院)	長 尾 英 利 子	辞職

■ 主要日誌

- 6月3日 役員会
- 8日 第15回弘前大学FDワークショップ
- 10日 役員会
- 11日 教育研究評議会
- 17日 役員会
- 18日 役員会
経営協議会
太宰治生誕前日祭
- 20日 放射線医学総合研究所理事長による特別講演会
- 24日 平成25年度弘前大学学生ボランティア活動助成団体採択書交付式
- 26日 教育委員会
社会連携委員会
弘前大学FD講演会

■ 学内規則

(平成25年6月21日改正)

○弘前大学医学部附属病院規程

臨床試験を推進する体制を構築するため、治験管理センターを改組し、臨床試験管理センターを設置することに伴い、上記の規程の一部を改正した。

(平成25年6月21日改正)

○弘前大学被ばく医療総合研究所規程

浪江町避難住民の健康管理等の支援を行うため、平成25年7月1日付けで浪江町二本松事務所に弘前大学浪江町復興支援室を設置することに伴い、上記の規程の一部を改正した。

(平成25年6月28日改正)

○国立大学法人弘前大学職員給与規程

以下の理由により、上記の規程の一部を改正した。

- ①教育学部附属学校園の教員の給与について、青森県職員に準拠して減額措置を行う。
- ②国家公務員に準拠して地域手当の支給対象地域を追加する。
- ③医学部附属病院に新設した医療技術部長に対して俸給の特別調整額を支給する。

弘前大学学報第111号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111